

第2回 4学会合同公開講演会

2009年1月17日(土)
13:00~17:00

明治大学駿河台校舎
リバティタワー1階 1011 教室
(東京徒千代田区神田駿河台 1-1)

開催趣旨:

日本考古学の学問的成果は海外にどのように発信されているのでしょうか。また、外国人研究者は日本考古学の世界をどのようにみているのでしょうか。

第2回4学会合同公開講演会は、日本在住の外国人研究者の方々に外国人研究者からみた日本考古学の現状を日本語でご講演いただきます。

プログラム

- 13時 受付開始
13:30~ 開会挨拶
13:45~ 基調講演:
アメリカ考古学と日本考古学を考える
佐々木 憲一 (明治大学准教授)
14:45~ 休憩
15:00~ 中国人研究者のみた日本考古学
- 漢墓研究と東アジア -
黄 曉芬 (東亜大学客員教授)
15:45~ 日本陶磁器研究の国際化を考える
ニコル・ルーマニエール (東京大学客員教授)
16:30~ 質疑応答
16:55~ 閉会挨拶

外国人研究者がみた 日本考古学

主催: 有限責任中間法人日本考古学協会
日本西アジア考古学会
日本中国考古学会
東南アジア考古学会
参加費: 無料
参加方法: 先着 220 名

問い合わせ先: 日本考古学協会事務局 (03-3618-6608)